

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)併存膵癌の臨床学的特徴に関する検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	消化器内科 佐藤辰宣
研究期間	2025年10月～2027年12月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2025年10月6日）
対象者	2012年1月より2025年7月までに膵嚢胞病変(特にIPMNと呼ばれるもの)を経過観察中に膵がんと診断された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	膵嚢胞病変(IPMN)は、将来膵がんになる可能性がある病気で、定期的な検査が勧められています。しかし、経過観察中でも、もとのIPMNとは別の場所に新たな膵がんができることがあります。見つかった時には進行している場合もあります。今回の研究では、IPMNの経過観察中に新たに膵がんが見つかった患者さんの特徴を調べ、より早期に発見できる検査方法や間隔を考える手がかりにします。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">背景因子(年齢、性別、家族歴、既往歴など)臨床データ(血液検査結果、IPMNの状態、膵がんの状態など)
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器内科 佐藤辰宣 代表 054-247-6111